

〈施設の運営理念〉人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心・安らぎの場を提供します。



いと 西陣憩いの郷だより

vol.39 2026.6.15



Photo by Mieko Miyakawa

着任のご挨拶

施設医 中野 龍一



このたび、4月1日付で特別養護老人ホーム「西陣憩いの郷」の施設医として着任いたしました。私は相馬病院に勤務する傍ら、平成29年より当施設の産業医を務めてまいりましたが、今後は施設医と産業医を兼務し、より一層施設運営に寄与できればと考えております。

現在、日本では高齢化や核家族化が進行し、独居や老老介護、認知症の方が支え合う認知介護など、さまざまな課題が社会問題として顕在化しています。介護の担い手不足も深刻さを増しており、地域や施設が果たす役割はますます重要になっています。その中で特別養護老人ホームは、病院とは異なり「生活の場」としての役割を担い、入居者の方々が安心して日々を過ごせる環境づくりが求められています。

入居者の皆さまの中には、認知機能の低下や身体の不自由さ、嚥下機能の低下など、生活のさまざまな面で支援を必要とされる方が多くいらっしゃいます。そうした方々に対し、日々丁寧に寄り添い、細やかな変化に気づきながら支援を続けておられる職員の皆さまの姿には、これまで何度も深い感銘を受けてきました。皆さまの取り組みには、入居者の生活を支える上で欠かせないものであり、医師として学ぶ点が多いと感じております。私は長年病院で診療に携わってきたため、どうしても医療面に意識が向きがちでした。しかし、施設では治療よりも「生活を支える視点」が重要であり、私自身も考え方の転換が必要であると感じています。今後は皆さまの実践から学びながら、医療の立場から適切な支援を行い、より良いケアにつなげていくよう努めてまいります。

職員の皆さまと協力し、入居者の皆さまにとって安心できる生活環境を築いていければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和8年度 事業計画（概要）

介護ケアの質の向上と 安全で快適な「暮らし」の提供への取組

社会福祉法人 北野健寿会／特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷



特別養護老人ホーム「西陣憩いの郷」は、人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心・安らぎの場を提供する。との運営理念の下、協力医療機関である「相馬病院」と緊密に連携しつつ、平成17年の開設以来、入居者様やご家族様のお気持ちに寄り添い、安心して任せていただける施設運営に取り組んでまいりました。

令和7年度においては、5月に開設20周年の節目を迎えるとともに、全職員が力を合わせて令和6年度に過去最低となった稼働率の回復を図りましたが、依然として物価高騰や人材確保難等の影響もあり、今後も厳しい経営環境が続くものと見込まれます。

こうした状況を踏まえ、以下のとおり、令和8年度事業計画を策定いたしました。

I 重点取組

1 特養の増床

当施設は、特養100床及びショート専用床8床で開設・運営してきましたが、近年のショート需要減少に伴い、令和6年3月から7階ショート専用床の使用を中止しています。このたび京都市との事前協議

の結果、ショート専用床の特養への転床（5床）が認められたため、令和8年10月から、特養105床及びショート専用床3床の計108床で運営することで、よりの確に地域ニーズに対応するとともに、経営の安定化に努めていきます。

2 介護人材の確保

全国的に介護人材の確保が困難な中、当施設では、令和8年度においては、退職補充に加え、令和8年10月からの特養増床に必要な介護職を新たに確保していく必要があります。この度、採用情報の専用ホームページを新設するとともに、直接応募していただいた方への就職支度金を引き上げるなど、できるだけ「ホームページを見て」あるいは「ハローワークからの紹介で」の応募につながるよう取り組んでいきます。

3 生産性向上の取組

介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減を図るため、テクノロジーの導入等による生産性向上の取組を進めることとしており、令和8年度においては、見守り機器（眠りコネクト）を全床配備し、転倒事故の防止や最適なタイミングでの介助等に取り組むとともに、夜間巡回回数の減少等、職員の負担軽減にもつながっていきます。

II 介護の質の向上を 目指す取組

1 介護担当部門の目標

(1) エビデンスに基づいた個別化されたケアの実施

ア 職員一人ひとりが個別ケアについて考え、入居者様の生活リズムを把握し、入居者様に合った起床・就寝、食事等の支援を行うとともに、「24hショート」を活用して情報共有を図り、入居者様お一人お一人へのケアの統一を目指します。

イ 常に「何故そうするのか」という意識と根拠を持ったケアに努めます。
ウ 個別ケアを向上させるため、入居者様に対するアセスメントを丁寧に行い、日々の介護が効率優先又は一律的な介護になっていないか見直します。
エ 入居者様お一人お一人の言動には、ご本人の理由（根拠）があることを理解し、その原因を探っていくことで安全・安心に暮らしていただけるよう努めます。
オ 認知症に関する正しい知識を習得し、人権を擁護するとともに意思や人格を尊重することで、虐待行為や不適切なケアの発生防止に努めます。

(2) 感染・褥瘡等の予防対策

ア 感染防止対策の充実
感染防止対策として実施しているマスクの着用、アルコールでの手指消毒と清掃、入居者様の毎日の体温測定による健康管理については、引き続き、徹底するとともに、適宜、情報収集に努めます。
イ 褥瘡予防対策の充実
全入居者様について、こまめな体位交換等によって、褥瘡の予防に努めるとともに、万が一、褥瘡が発生した場合には、外科専門医へ診察と処置を行い、また適切な除圧・処置等により早期の治癒に取り組めます。

(3) 服薬事故防止対策

「服薬漏れ・服薬間違いゼロ」を目指します。看護師、介護職各々の配薬時の手順の徹底、ヒヤリハットの分析を行うとともに、看護師・介護職間で密な情報共有を図り、誤薬事故の発生防止に取り組めます。

※令和8年度事業計画の全文については、西陣憩いの郷ホームページに掲載しております。

(2) 事故を防止し、安全で快適な暮らしの提供に向けた取組

ア 職員の「気づき」「問題意識」「安全管理」に対する意識を高めます。

イ 日常生活上の事故は発生するものと想定し、その予防に努めるとともに「事故が起こるかもしれない」「このままだ」という事故が起こってしまうのでは」という視点を養います。

ウ 事故検討班、事故防止委員会において、事故内容を分析、再発防止に向けた取組を発信し、介護職だけでなく、多職種との情報共有に努め、事故内容、再発防止の意識を高めます。

(3) 看取り介護への取組

ア 入居者様に心安らかで尊厳ある最期を迎えていただけるよう、また、ご家族様にとって大切な思い出の日々となるよう、医師、看護師、介護職、介護支援専門員、生活相談員、管理栄養士が密に連携し、入居者様・ご家族様の意向に添えるケアの提供と環境を整えます。

イ 看取りに関するご家族様の不安や淋しさを少しでも緩和できるよう、関わりの時間を大切にします。

2 教育担当部門の目標

(1) 「キャリアパス育成計画表」に則った計画的な研修を行い、施設の求める人材の育成に努めます。

(2) 法定研修に加え、職員間のコミュニケーションや資質向上等に向けた研修を、適宜、企画・実施します。

3 ケアプラン作成担当部門の目標

(1) サービス担当者会議に、入居者様・ご家族様の参加を求め、課題や今後の取組方針の共有に努めます。

(2) 多職種との連携・情報交換を確実・丁寧に行います。

(3) 入居者様・ご家族様のご希望が具体的に反映されるよう、プランを作成します。

4 生活相談担当部門の目標

(1) 入居者様の高齢化・重度化が進行し、家族関係や社会保障制度等、高齢者を取り巻く社会環境が複雑化・多様化する中、施設の運営理念に則り、入居後の生活が、極力、入居者様・ご家族様の意向に沿ったものとなるような支援に努めます。

(2) 入居者様・ご家族様の満足度を把握するため、毎年度「利用者アンケート」を実施し、ご意見に対応しつつ、ご希望に添えるサービス提供につなげていきます。

5 栄養管理担当部門の目標

(1) 各フロアにおいて、他の入居者様と共に

III 入居者様の健康の 維持向上を目指す取組

(1) 入居者様の健康管理

施設医、介護職、協力医療機関である「相馬病院」との連携により、入居者様の心身の健康状態の把握に努め、小さな変化に対しても速やかに適切な対応をします。

また、歯科医師とも連携し、口腔ケアの充実にも努めるとともに、管理栄養士・介護職との協働により、栄養状態・嚥下状態の把握に努め、適切な水分・栄養摂取ができるよう取り組みます。また、自然な排泄ができ、スムーズに排便ができるように工夫してまいります。



パンケーキレク



フルーツサンドレク



植物園レク



ドライブレク



ひな祭り

雛人形を愛でながら、
ひなあられと甘酒を
召し上がっていただきました。



特別養護老人ホーム
西陣憩いの郷
行事のご報告

令和8年1月～令和8年5月

お花見



南京玉すだれ

「京都熱愛会」様による南京
玉すだれを披露いただきました。



節分レク

鬼に扮した職員を
入居者様が鬼退治!



おでんレク



サービス向上委員会による職員研修

排泄班 活動報告

排泄班では、「正しいパッドの使用方法、入居者様にあったパッドの把握、陰部洗浄の大切さについて学び感染防止に繋げる」を令和7年度のテーマに活動に取り組みました。入居者様に安心して生活を送っていただけるようケアの知識や技術を身につけるため、実際に模型も使用し陰部洗浄やパッドの当て方なども勉強しています。また、昨年度学んできたことを職員研修において伝達させていただきました。



介護力向上班 活動報告

私たちは施設全体の介護力を向上することで、入居者様・介助者ともに心身の負担を減らすことを目標に日々活動しています。昨年度は人間らしさを尊重するという意味のケア技法である「ユマニチュード」をテーマに研修を行いました。入居者様との関わり方を振り返り、どうすればより良い関係を築けるのか考える機会になったと思います。

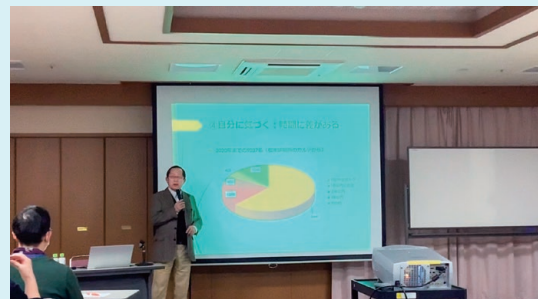


介護サービスの質の向上に向け、外部講師を招いた研修や施設職員が中心となった研修等、幅広い内容の研修を実施しております。

職員研修



言語聴覚士による食事の支援に関する研修



認知症専門医による認知症に関する研修



施設看護師による感染症防止に関する研修



弁護士による虐待防止・身体拘束に関する研修

令和8年3月、上京消防署の方にお越しいただき、救命講習の実技研修を実施していただきました。
入居者様のみならず、万が一の緊急時に備えて、適切な応急手当を学ぶことができました。

救命講習



新入職員研修



法人理念や接遇マナー、当施設の運営等を学びました。



令和6年度に入職した5名の職員より、入職後各自が取り組んできたことについて発表いただきました。

成果発表

入職式

令和8年4月1日「職員辞令交付式」、「新入職員入職式」及び、「永年勤続職員表彰式」を実施いたしました。



新入職員

5月31日現在

ようしくお願いいたします！

1F介護担当
部谷 純平



2F介護担当
松木 千春



4F介護担当
野中 寛和



6F介護担当
北野 朝己



栄養管理担当より 行事食 ご紹介

メニュー:
恵方巻／いわしの梅煮
春菊の白和え／清まし汁



令和8年2月3日

節分

メニュー:
岩国寿司／けんちょう／筍の土佐煮
ほうれん草なます／清まし汁



令和8年3月10日

ひなまつの日

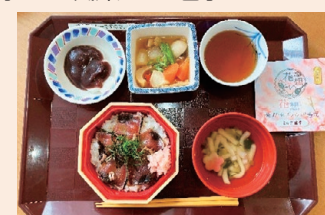
メニュー:
さつま芋ご飯／博多め煮
厚焼き玉子 明太子ソースかけ
すいとん風／フルーツみつ豆



令和8年4月10日

こけしの日

メニュー:
かつお手こね寿司／のっぺ
伊勢うどん風汁／あん団子



令和8年2月10日

こけしの日

メニュー:昼食
オムライス／いんげんのイタリアンサラダ
コンソメスープ／フルーツ盛り合わせ(オレンジ・キウイ)
間食: 柏まんじゅう



令和8年5月5日

こけしの日

メニュー:
ちらし寿司／天ぷら(鶏・野菜)
菜の花のからし和え／赤だし／いちご
間食: ひな祭りゼリー



令和8年3月3日

ひな祭り

このたび令和7年12月から株式会社ヘルスケアサービスは、貴施設の給食業務を受託する機会を賜り、心より感謝申し上げます。
私たちは「安全・安心・おいしさ」を第一に、入居者様の健康と笑顔を支える食事提供に努めてまいります。
施設様スタッフと弊社スタッフとの対話を大切に、密にコミュニケーションを図り、弊社の毎月イベント・季節感ある献立を取り入れながら、衛生管理を徹底した上でご提供させていただきますと考えております。
末永く選ばれるパートナーとして尽力してまいりますので、今後とも何卒ようしくお願い申し上げます。
株式会社ヘルスケアサービス 所長 山下 江理

介護職員募集中

(資格取得支援・就職支度金制度あり)

ユニット型の特別養護老人ホームで入居者の方の生活をサポートしていただくお仕事です。

経験者はもちろんのこと、未経験の方・ブランクのある方、常勤・非常勤問わず募集しております。

施設見学も随時対応しておりますので、ご興味ある方は、施設にお問い合わせください。

また、4月1日より採用ページをリニューアルいたしました。採用ページよりご応募いただき採用となった場合は、就職支度金が支給されます(条件あり)。

詳しい条件等、採用ページからご確認ください。

採用担当 小林

採用ページは
こちら



特養増床のご案内

令和8年10月1日より、7階を特養フロアに転換し、特養105床ショート3床で運営することとなりました。これにより、よりの確に地域の介護ニーズに対応してまいります。

ショートステイも特養と同じ居室・設備でサービスを提供しています。「まずはショートで雰囲気を知りたい」というご利用も大歓迎。特養の生活を短期間から体験いただけます。

西陣憩いの郷は、千本今出川付近にあり、バス停も多く、施設内に駐車場も完備しているため、交通がとても便利です。

すべてのお部屋が個室になっており、個室にはトイレと洗面台が完備されています。

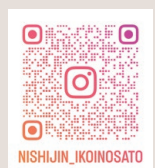
最上階にはテラスがあり、景色は抜群です。京都の街並みや比叡山が一望でき、五山の送り火もご覧いただけます。

どうぞ、お気軽に申し込み・お問い合わせください。

担当・生活相談員 島田



Instagramは
こちら



施設HPは
こちら



表紙写真の解説

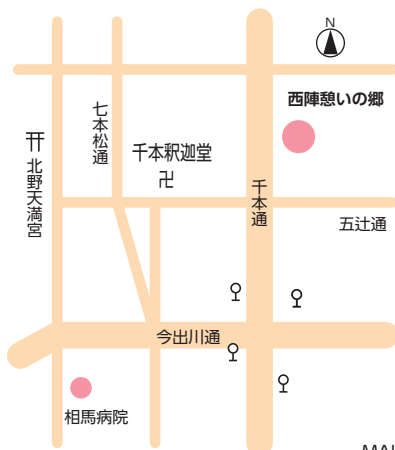
山吹(やまぶき)

室町時代の武将・太田道灌の話が有名

鷹狩の途中雨に遭い近くの小屋によって「みのを貸してほしい」と頼むと八重の山吹の花一枝を差し出した。八重咲の山吹は実をつけない：

〃七重八重 花は咲けども やまぶきの 実の一つだに なきぞ悲しき〃
実のと實をかぶせている。ちなみに一重の山吹は実をつける。

施設のご案内



京都駅方面より
市バス6・206・50系統

四条河原町方面より
市バス46・59・201系統

「千本今出川」バス停
下車徒歩3分

お問合せはこちらまで

TEL.075-431-1513

FAX.075-431-1514

MAIL. nishijin-ikoi@kitano-kenjukai.or.jp

西陣憩いの郷だより39号をお読みいただきありがとうございます。
当施設では、職員が中心となり様々な行事を企画・実施しております。4・5Pには、施設全体で行った行事だけでなく、各フロアにて企画・実施された行事も紹介させていただきました。
現在も引き続き様々な行事を企画中です。実施した行事は、当施設HP・SNS等を通じて紹介していく予定です。
ので、そちらもぜひご覧ください。
(広報誌担当)